

# シラバスの閲覧方法

キャンパスプラン Web サービス シラバスの閲覧方法をご説明します。

## ①シラバス検索からの閲覧

シラバス検索画面は、ホームページのリンクもしくは、キャンパスプラン Web サービス（在学生・教職員）から利用します。

➤ ホームページ：「キャンパスライフ」から「講義・シラバス等」へ進んでください。

<http://www.sguc.ac.jp/student/syllabus/>

### 【シラバス検索画面】

検索条件設定の各項目に条件を入力することで、シラバスを抽出・検索することができます。

### 【各項目について】

講義コード	時間割に併記された8桁の講義コードを入力
講義名称	講義名称の全てもしくは一部を入力
学則科目名称	基本的に「講義名称」と同じ
講義開講時期	前期、後期等を選択（複数選択可能）
曜日、時限	曜日、時限を選択。集中講義を抽出する場合はこちらで選択。
講義区分	講義、演習等の講義形態を選択
担当教員	講義の担当教員名を入力
対象学科・年次	対象学科、配当年次を入力。（学科名は、以下のとおり省略しています） 言語、生活、地域、看護、健康栄養、こども育成、助産学専攻科、大学院（入力例） ・言語文化学科 の場合、「言語」と入力。「言語文化」と入力すると検索されません。 ・対象学科と配当年次を同時に検索する場合。「言語1年」または「言語1」と入力します。学科と年次の間にスペース(空白)を入れると検索できません。また、複数学科を一度に条件とすることもできません。
必修/選択	学則での必修か選択を入力し、抽出できます。（あわせて授業科目の区分（共通教育（一般教育）、専門教育、自由科目）を表示します。）

ナンバリング	(現在使用できません)
実務経験のある教員による授業科目	「○」を選択し、検索すると実務経験のある教員による授業科目が抽出できます。
キーワード	シラバス全体のテキストからキーワードに入力された文字列を検索します。

(項目入力にあたっての補足)

- ・入力項目は、入力した条件が項目の一部に合致すれば検索できます(中間一部検索)。
- ・1つの入力項目に一度に複数の条件を入力することはできません。(例えば、「言語\_生活(下はスペース)」と入力しても検索されません。)

## ②履修申請からの閲覧(学生のみ)

学生は、Web履修申請の申請画面からもシラバスを閲覧できます。

履修時間割
集中講義入力
返格入力

前期
【】講義の追加、【】講義の削除
①曜日の[+]をクリック

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限	+	+	+	+	+	+
2時限	+	+	+	+	+	+
3時限	+	+	+	+	+	+
4時限	+	+	+	+	+	+
5時限	+	+	+	+	+	+
6時限	+	+	+	+	+	+
7時限	+	+	+	+	+	+

該当件数 1件 (1-1件目を表示)

選択	講義コード	講義名称	講義区分	時期	学	区分
<input checked="" type="checkbox"/>	10200201	知的生き方概論	(看護学科)	知的生き方概論	前期	本学 講義 齊子

②講義名称をクリック

○ シラバス参照

講義名	知的生き方概論		
(副題)			
講義開講時期	前期	講義区分	講義
基準単位数	2		
代表曜日	木曜日	代表時限	3時限
対象学科・年次	言語1年～、生活1年～、看護1年～、地域1年～		
必修/選択	必修科目		
ナンバリング			
実務経験のある教員による授業科目 (該当は○)			

担当教員

職種	氏名
教授	◎ 齊藤 育子

授業概要

人間として「よく生きる」とはどのようなことなのか。この根源的な問いについて、山陽学園の歴史と建学の精神や教育理念「愛と奉仕」について学んだうえで、本学園の教育の基礎を築いた上代祖の生き方を追って考える。また、現代を生きる人として、健康で文化的な生活を営むための「知的生き方」を、具体的知識や事例を通して考える。

1. 山陽学園の歴史と建学精神・教育理念を理解する。

③シラバスが別ウィンドウで表示されます。

履修時間割
集中講義入力
返格入力

前期
【】講義の追加、【】講義の削除
成績状況参照

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	+	+	+	+	+
2時限	+	+	+	+	+
3時限	+	+	+	+	+
4時限	+	+	+	+	+
5時限	+	+	+	+	+
6時限	+	+	+	+	+
7時限	+	+	+	+	+

知的生き方概論

10200201

職種 齊子

共通教育科目

必修科目

年度の設置

必修 2単位

前期

講義選択後の画面から講義名称をクリックしてもシラバスが開きます。